

2021年  
11月



---

## 1 (月)

あなたがたが<sup>けいけん</sup>経験した<sup>しれん</sup>試練はみな、人の<sup>ひと</sup>知らない<sup>し</sup>ものではありません。

<sup>かみ</sup>神は<sup>しんじつ</sup>真実な<sup>かた</sup>方です。

I コリント10:13前半

---

## 2 (火)

あなたがたを<sup>た</sup>耐えられない<sup>しれん</sup>試練にあわせることはなさいません。むしろ、

<sup>た</sup>耐えられるように、<sup>しれん</sup>試練とともに<sup>だっしゅつ</sup>脱出の<sup>みち</sup>道も<sup>そな</sup>備えていただきます。

I コリント10:13後半

---

## 3 (水)

**【主<sup>しゅ</sup>が<sup>かれ</sup>彼とともに**おられたので、**ダビデは、**

**い**行くところどこでも<sup>しょうり</sup>勝利を<sup>おさ</sup>収めた。

I サムエル18:14

---

---

## 4 (木)

ダビデがサウルと語り終えたとき、ヨナタンの心はダビデの心に

結びついた。ヨナタンは、自分自身のようにダビデを愛した。

I サムエル18:1

---

## 5 (金)

友はどんなときにも愛するもの。兄弟は苦難を分け合うために生まれる。

箴言17:17

---

## 6 (土)

神は、どのような苦しみのおきにも、私たちを慰めてくださいます。

それで私たちも、自分たちが神から受ける慰めによって、

あらゆる苦しみの中にある人たちを慰めることができます。

II コリント1:4

---

---

7 (日)

あなたがたの<sup>おも わずら</sup>思い煩い<sup>かみ</sup>いを、いっさい神にゆだねなさい。

神があなたがたのことを<sup>しんばい</sup>心配してくださるからです。

I ペテロ5:7

---

8 (月)

悪<sup>あく</sup>に負<sup>ま</sup>けてはいけません。むしろ、善<sup>ぜん</sup>をもって悪<sup>あく</sup>に打ち勝<sup>う</sup>ちなさい。

ローマ12:21

---

9 (火)

彼は部下<sup>か</sup>に言<sup>い</sup>った。「私<sup>わたし</sup>が【主】に逆<sup>さか</sup>らって、【主】に油注<sup>あぶらそそ</sup>がれた方<sup>かた</sup>、

私<sup>わたし</sup>の主君<sup>しゅくん</sup>に対して、そのようなことをして手<sup>て</sup>を下<sup>くだ</sup>すなど、

絶対<sup>ぜったい</sup>にあり得<sup>え</sup>ないことだ。彼は【主】に油注<sup>あぶらそそ</sup>がれた方<sup>かた</sup>なのだから。」

I サムエル24:6

---

10(水)

【主】は一人<sup>しゅ</sup>ひとりに、その人<sup>ひとり</sup>の正<sup>ただ</sup>しさと真<sup>しんじつ</sup>実に応<sup>おう</sup>じて報<sup>むく</sup>いてくださいます。

【主】は今日<sup>きょう</sup>、あなたを私<sup>わたし</sup>の手<sup>て</sup>に渡<sup>わた</sup>されましたが、私<sup>わたし</sup>は、【主】に

油注<sup>あぶらそそ</sup>がれた方<sup>かた</sup>に、この手<sup>て</sup>を下<sup>くだ</sup>したくはありませんでした。

I サムエル26:23

---

11 (木)

きょう わたし      たいせつ      しゅ      わたし  
今日、私があなたのいのちを大切にしたいように、【主】は私のいのちを

たいせつ      くなん      わたし      すく      だ  
大切にしたい、すべての苦難から私を救い出してください。

I サムエル26:24

---

12 (金)

あい      もの      じぶん      ぶくしゅう      かみ      いか  
愛する者たち、自分で復讐してはいけません。神の怒りにゆだねなさい。

か      ぶくしゅう      ほうふく  
こう書かれているからです。「復讐はわたしのもの。わたしが報復する。」

しゅ  
主はそう言われます。

ローマ12:19

---

13 (土)

あく      たい      あく      かえ      ぶじょく      たい      ぶじょく      かえ      ぎやく      しゅくふく  
悪に対して悪を返さず、侮辱に対して侮辱を返さず、逆に祝福しなさい。

あなたがたは祝福を受け継ぐために召されたのです。

I ペテロ3:9

---



---

14 (日)

だれも、<sup>あく</sup>悪<sup>たい</sup>に対して<sup>あく</sup>悪<sup>かえ</sup>を返さないように<sup>き</sup>気<sup>たが</sup>をつけ、<sup>あいだ</sup>互いの<sup>あいだ</sup>間で、  
また<sup>ひと</sup>すべての<sup>たい</sup>人<sup>ぜん</sup>に対して、<sup>おこな</sup>いつも<sup>つと</sup>善<sup>つと</sup>を行<sup>つと</sup>うように<sup>つと</sup>努<sup>つと</sup>めなさい。

I テサロニケ5:15

---

15 (月)

あなたの<sup>いえ</sup>家<sup>おうこく</sup>とあなたの<sup>まへ</sup>王国<sup>まへ</sup>は、あなたの<sup>まへ</sup>前<sup>まへ</sup>にとこしえまでも  
<sup>たし</sup>確<sup>たし</sup>かなものとなり、あなたの<sup>おうぎ</sup>王座<sup>かた</sup>はとこしえまでも<sup>た</sup>堅<sup>た</sup>く立<sup>た</sup>つ。

II サムエル7:16

---

16 (火)

<sup>いま</sup>今<sup>かみ</sup>、<sup>しゅ</sup>【神】<sup>かみ</sup>、主<sup>かみ</sup>よ、あなたこそ神<sup>かみ</sup>です。あなたの<sup>かた</sup>おことば<sup>た</sup>は、まこと<sup>た</sup>です。  
あなたは<sup>よ</sup>この<sup>やくそく</sup>しもべ<sup>やくそく</sup>に、この<sup>やくそく</sup>良い<sup>やくそく</sup>ことを<sup>やくそく</sup>約束<sup>やくそく</sup>して<sup>やくそく</sup>ください<sup>やくそく</sup>ました。

II サムエル7:28

---

17 (水)

<sup>いま</sup>今<sup>かみ</sup>、どうか、あなたの<sup>いえ</sup>しもべ<sup>しゅ</sup>の家<sup>しゅ</sup>を<sup>いえ</sup>祝福<sup>しゅ</sup>して、<sup>みまえ</sup>御前<sup>みまえ</sup>にとこしえ<sup>つづ</sup>に<sup>つづ</sup>続<sup>つづ</sup>くようにして  
ください。<sup>かみ</sup>【神】<sup>しゅ</sup>である<sup>かた</sup>主<sup>かた</sup>よ、あなたが<sup>かた</sup>お<sup>かた</sup>語<sup>かた</sup>り<sup>かた</sup>にな<sup>かた</sup>った<sup>かた</sup>から<sup>かた</sup>です。あなたの  
<sup>しゅ</sup>祝福<sup>しゅ</sup>によって、あなたの<sup>いえ</sup>しもべ<sup>しゅ</sup>の家<sup>しゅ</sup>がとこしえ<sup>しゅ</sup>に<sup>しゅ</sup>祝福<sup>しゅ</sup>され<sup>しゅ</sup>ます<sup>しゅ</sup>ように。

II サムエル7:29

---

18 (木)

ひとりのみどりごが<sup>わたし</sup>私<sup>う</sup>たちのために生まれる。ひとりの男<sup>おとこ</sup>の子<sup>こ</sup>が

<sup>わたし</sup>私<sup>あた</sup>たちに与えられる。主<sup>しゅけん</sup>権はその肩<sup>かた</sup>にあり、その名<sup>な</sup>は「不思議<sup>ふしぎ</sup>な助言者<sup>じよげんしゃ</sup>、

<sup>ちから</sup>力<sup>かみ</sup>ある神<sup>えいえん</sup>、永遠<sup>ちち</sup>の父<sup>へいわ</sup>、平和<sup>きみ</sup>の君<sup>よ</sup>」と呼ばれる。

イザヤ9:6

---

19 (金)

その主<sup>しゅけん</sup>権<sup>ま</sup>は増<sup>ま</sup>し加<sup>くわ</sup>わり、その平<sup>へいわ</sup>和<sup>かぎ</sup>は限<sup>り</sup>りなく、ダビデ<sup>おうざ</sup>の王<sup>つ</sup>座<sup>ざ</sup>に就<sup>つ</sup>いて、

その王<sup>おうこく</sup>国<sup>おさ</sup>を治<sup>め</sup>め、さばきと正<sup>せいぎ</sup>義<sup>ぎ</sup>によつてこれ<sup>かた</sup>を堅<sup>た</sup>く立<sup>た</sup>て、これ<sup>ささ</sup>を支<sup>さ</sup>える。

いま<sup>いま</sup>よりとこしえまで。万<sup>ばんぐん</sup>軍<sup>しゅ</sup>の【主<sup>しゅ</sup>】の熱<sup>ねっしん</sup>心<sup>しん</sup>がこれ<sup>な</sup>を成<sup>と</sup>し遂<sup>と</sup>げる。

イザヤ9:7

---

20 (土)

わたし<sup>わたし</sup>の主<sup>しゅ</sup>イエス・キリスト<sup>ちち</sup>の父<sup>かみ</sup>である神<sup>かみ</sup>がほめたたえられますように。

神<sup>かみ</sup>はキリスト<sup>てんじよう</sup>にあつて、天<sup>てん</sup>上<sup>じよう</sup>にあるすべての靈<sup>れいてき</sup>的<sup>しゆく</sup>祝<sup>ふく</sup>福<sup>ふく</sup>をもつて

わたし<sup>わたし</sup>を祝<sup>しゆく</sup>福<sup>ふく</sup>していただきました。

エペソ1:3

---

---

## 21 (日)

このキリストにあって、<sup>わたし</sup>私たちは<sup>ち</sup>その血による<sup>あがな</sup>贖い、<sup>そむ</sup>背きの<sup>つみ</sup>罪の<sup>ゆる</sup>赦しを

<sup>う</sup>受けています。これは<sup>かみ</sup>神の<sup>ゆた</sup>豊かな<sup>めぐ</sup>恵みによることです。

エペソ1:7

---

## 22 (月)

「ほむべきかな、イスラエルの<sup>かみ</sup>神、<sup>しゅ</sup>主。主はその<sup>みたま</sup>御民を<sup>かえり</sup>顧みて、<sup>あがな</sup>贖いをなし、

<sup>すく</sup>救いの<sup>つの</sup>角を<sup>わたし</sup>私たちのために、<sup>いえ</sup>しもベダビデの<sup>た</sup>家に立てられた。

ルカ1:68-69

---

## 23 (火)

<sup>みつか</sup>御使いは<sup>かれ</sup>彼に<sup>い</sup>言った。「<sup>おそ</sup>恐れることはありません、<sup>ざかりや</sup>ザカリヤ。

<sup>ねが</sup>あなたの<sup>き</sup>願いが<sup>い</sup>聞き入れられたのです。あなたの<sup>つま</sup>妻エリサベツは、

<sup>おとこ</sup>あなたに<sup>こ</sup>男の子を<sup>う</sup>産みます。その<sup>な</sup>名を<sup>よはね</sup>ヨハネと<sup>つけ</sup>つけなさい。

ルカ1:13

---

## 24 (水)

<sup>み</sup>見なさい。これらのことが<sup>お</sup>起こる<sup>ひ</sup>日まで、あなたは<sup>くち</sup>口が<sup>き</sup>きけなくなり、

<sup>はな</sup>話せなくなります。その<sup>とき</sup>時が<sup>く</sup>来れば<sup>じつげん</sup>実現する<sup>わたし</sup>私の<sup>こと</sup>ことはを、

<sup>しん</sup>あなたが<sup>しん</sup>信じなかったからです。

ルカ1:20



---

25 (木)

すると彼は書き板を持って来させて、「その子の名はヨハネ」と書いたので、

人々はみな驚いた。すると、ただちにザカリヤの口が開かれ、

舌が解かれ、ものが言えるようになって神をほめたたえた。

ルカ1:63-64

---

26 (金)

幼子よ、あなたこそいと高き方の預言者と呼ばれる。

主の御前を先立って行き、その道を備え、罪の赦しによる救いについて、

神の民に、知識を与えるからである。

ルカ1:76-77

---

27 (土)

これは私たちの神の深いあわれみによる。そのあわれみにより、

曙の光が、いと高き所から私たちに訪れ、暗闇と死の陰に

住んでいた者たちを照らし、私たちの足を平和の道に導く。

ルカ1:78-79

---

---

28 (日)

【主】よ、あなたは私の神。私はあなたをあげ、御名をほめたたえます。

あなたは遠い昔からの不思議なご計画を、まことに、

真実に成し遂げられました。

イザヤ 25:1

---

29 (月)

マリアは言った。「私のたましいは主をあげ、

私の霊は私の救い主である神をたたえます。

ルカ 1:46-47

---

30 (火)

すると、御使いは彼女に言った。「恐れることはありません、マリア。

あなたは神から恵みを受けたのです。見なさい。あなたは身ごもって、

男の子を産みます。その名をイエスとつけなさい。

ルカ 1:30-31

---